

## pick-up contents on this issue

P1 北翔大学・北翔大学短期大学部  
学長就任インタビュー  
西村弘行という学長。

P2 Campus Archive キャンパス・アーカイブ 2014年4月～8月までの出来事

P3 Give Me Five! クラブ・サークル・学生たちの活躍

P4 University & College News 学部・学科ニュース

P5 平成25年度 事業概要報告

P6 新企画「personal history Keyword」

2014年9月～12月の行事予定

## 西村弘行という学長。

本年度から本学学長に就任した西村弘行学長。  
農学博士として活躍し、実業家としても実績を残してきた実力派の飾らない素顔と、今の思いに迫りました。

西村学長は、これまでどんな研究をされてきたのですか。

私は農業を化学的な視点から分析・研究する「農芸化学」という分野で研究を行ってきました。自然界には害虫を寄せ付けない成分や発酵を促進する成分など、農業生産や加工に役立つ成分が数多くあります。大学時代には、有用な成分を見つけ、合成して人工的に作りだすという研究を行っていました。そしてそこから発展し、食品に含まれる栄養成分の発見や、効果を引き出す利用法などの研究を行ってきました。なかでもタマネギの成分や貯蔵の研究と、ギョウジャニンニクの香り成分が持つ健康効果の研究は世の中の注目を集める仕事になりましたね。ギョウジャニンニクは、独特の香り成分がありますが、中でも4つの

重要な含硫化合物による成分であることを突き止めるとともに、においを抑え、疲労回復効果を高める調理方法も編み出しました。研究室で餃子を試作することもありましたよ。北海道大学の大学祭の名物になっているギョウジャニンニク餃子は、私が考案したレシピで作られています。

こうしたさまざまな研究を行う中で、研究はその成果を社会に還元してこそ意味があるのではないかと考えるようになりました。そこで1997年に、民間の方々と共同で大学発のベンチャー企業を設立し、健康食品の販売をスタートさせ、これを皮切りに全部で4社を設立し、農産物の高付加価値化や雇用の創出に取り組まれました。取締役として経営にも関わりました。現役の大学教授が経営者となるケースはそれまでな

かったので、かなり型破りだと言われましたが、責任をもって地域貢献を実践したいという強い思いからの行動でした。

「お話を伺っていると、かなりアクトイブな印象をお受けしますが、大学時代はどんな学生でしたか？また、北翔大学の学生にのぞむことはありますか？」  
私は横浜で育ち、大学は名古屋大学に進学しました。当時から、物怖じせずに発言する元気な学生で、大学院時代も学生ながら学会などで、どの姿が目立っていたんですよ。北海道大学から声をかけていただき、24歳で農学部助手として北海道に来ることになったんです。以来ずっと北海道暮らしです。「前はうるさい」なんて言われるこ

ともありましたが、前向きな私を応援してくださる人もたくさんいましたし、積極的に発言する姿勢が北海道との縁を結んでくれたと感じています。

現在、大学で学んでいる学生の皆さんには、常に世の中の動きに気を配ってほしいと思っています。社会の多様化が進む今、これから出ていく世界がどのようなところなのか、またどう動いていこうとしているのかを把握し、見極めることの重要性はますます増えています。北翔大学は教育分野が強いことで知られていますが、教職に就く人には学問の知識だけでなく総合力が必要で、ここでも、的確に世の中の動きを読む力が求められます。自分たちの生きる場所である社会をしっかりと意識しながら、自立する力、生き抜いていく力を日々の学びの中で身につけてほしいと願っています。

「最後に、ご自身のめざす学長像を教えてください。」

学長室を、今よりもっとひらかれた場所にしたいですね。大学の運営責任者である学長として、教職員や学生の皆さんと密にコミュニケーションを取っていき、たい。だから仕事の合間を縫って、時折散歩がてら、キャンパス内を巡っているんです。学生の皆さんは明るく、元気であいさつがしっかりできる子が多いと感じます。学内で会った時には、ぜひ気軽に声をかけてください。

「女性の社会的地位の向上を目指し、女性にふさわしい職業的スキルと幅広い教養を身につけた、自立できる社会人の育成」

本学の建学の精神は、自立の手段を持たず狭い社会に閉じ込められた女性の、職業的スキルと教養を身につける事を指すという当時としては「時代を先取りする精神」をもっていました。社会は大きく変わり、今日、女性に限らず一人一人が人間として幅広い教養を身につけて、自立的な社会人を育成して行くことが求められています。本学は、時代を先取りする精神性を現在に生かし、新たな共生社会の創造を目指し、現代人にふさわしい専門的実践能力を身につけた「時代を切り開く人材」の育成を目指します。

### 教育理念

#### 「愛」と英知

学校法人浅井学園は、人間関係の基本として大切な「愛」と「和」を教育理念に掲げて70年の歴史を刻んできました。近年、大学としてさらに「英知」を加え、確かな知識に裏打ちされた教育の拠点を目指しています。

#### 愛

人間の存在とその価値を認め尊敬して行きたいと願う温かな心情、誠実、真心、地球規模での人類の発展と平和を願う、共生社会に生きる人間の育成。

#### 和

互いの違いを理解し、希求する心、友情、協調性。他者への深い理解と柔軟で寛容な精神の育成。

#### 英知

深遠な道理を探求し、深い知性、実践的な知恵。真の内在や心理を捉えることのできる認識力・実践力の育成。



私は、北翔大学を「夢を持って入学し、学ぶことのできる大学」にしたいと思っています。そのためにもっと重要なカリキュラムの内容、質です。本年度より大学の5つの教育プログラムを設定するとともに2学部5学科に、短期大学部は2学科5コースに再編しました。健康福祉学科のような、これからの時代に即した人材を育成する特徴的な学科も設置しました。世の中が求めている教育とは何かをしっかりと見据えながら、学士力・社会人基礎力を高める教育を学生に提供し続けてまいります。学びの先にある就職についても、就業力を養うカリキュラムを用意し、全力でサポートしていきます。

**西村弘行 Hiroyuki Nishimura**  
名古屋大学大学院農学研究科修士課程修了。  
農学博士（北海道大学）。  
米国カリフォルニア大学バークレー校博士研究員。  
北海道大学農学部農芸化学科・助教授。  
北海道東海大学工学部生物工学科教授。  
北海道東海大学・学長。東海大学名誉教授。  
北海道科学技術審議会副会長。  
北海道大学創成研究機構評価委員会委員長。  
食と健康の専門家としてメディアにも頻りに登場。  
学内の食堂ではおすすめの健康メニューも提供しているので、ぜひチェックを。



**平成26年度入学式**

平成26年4月2日(水)、北翔大学第一体育館にて平成26年度入学式が執り行われました。大学院16名、大学408名、短期大学部158名、編入学生24名の合計606名が、それぞれの夢の現実に向けて新たな第一歩を踏み出しました。

式典にあたり西村学長から式辞がありました。かつてたびたび他国から攻撃を受けていたデンマークが教育という手段を持って国を再興した話を例えに、教育がいかに大切であるか、また学ぶ事の尊さを話し、新入学生に向けて期待と希望のエールを送りました。

**新入学生が大学生活をスタート**



**Campus Archive**

キャンパス・アーカイブ 2014年4月~8月までの出来事

**1年次入学生**

大学院	16名
生涯スポーツ学部	スポーツ教育学科 194名
	健康福祉学科 36名
教育文化学部	教育学科 118名
	芸術学科 25名
	心理カウンセリング学科 35名

短期大学部	ライフデザイン学科 29名
	こども学科 129名

**編入学生**

人間福祉学部	4名
生涯学習システム学部	17名
生涯スポーツ学部	3名



**1Coin 朝食週間 3日目**

5月30日 MENU

- ・ゴロゴロ野菜のそぼろ丼
- ・薄切りポテトとお豆のサラダ
- ・もち麦ごはん又は白飯
- ・野菜とキノコのお味噌汁・フルーツ・牛乳

〈3日目メニューの栄養価〉  
エネルギー 896kcal / たんぱく質 36.6g  
脂質 29.7g / 塩分 2.8g



**1Coin 朝食週間 2日目**

5月29日 MENU

- ・サーモンのチーズ焼き・緑野菜添え
- ・彩りナムル・もち麦ごはん又は白飯
- ・豆腐と野菜のお味噌汁・納豆・牛乳

〈2日目メニューの栄養価〉  
エネルギー 847kcal / たんぱく質 40.3g  
脂質 33.3g / 塩分 3.8g



**1Coin 朝食週間 1日目**

5月28日 MENU

- ・たっぷり野菜の朝カレー (もち麦ごはん又は白飯)
- ・カラフル野菜サラダ
- ・コンソメスープ (コーン・小松菜)・フルーツ・牛乳

〈1日目メニューの栄養価〉  
エネルギー 893kcal / たんぱく質 22.2g  
脂質 26.5g / 塩分 3.5g

**食生活改善運動 1COIN朝食週間を実施**

毎回大好評の「食生活改善運動(1COIN朝食週間)」を今年も5月28日(水)~5月30日(金)の3日間、PAL4階学生食堂で実施しました。朝食は1食100円で、毎日150食を提供されました。

食生活改善運動(1COIN朝食週間)は、江別市内4大学と1短期大学の共同企画で、今回もJ.A道央と北海道米販売拡大委員会のご協力により江別産米を提供していただきました。



**赤平市と連携協定を結びました**

2月6日(木)、本学にて、赤平市と北翔大学が地域の活性化、地域福祉の向上、健康づくり、生きがい対策、大学の教育・研究活動の推進を目的に連携協定を締結しました。

赤平市とは平成22年度より市民の健康づくりを中心に連携してまいりましたが、今後更なる連携強化に向けて正式に協定を結ぶことになりました。

今後この連携協定をもとにさまざまな事業において協力・連携を深めていくことを確認しました。なお、今後の新たな連携事業としては、子ども体力測定会の実施や学生が中心となった市民ウォーキングの実施が計画されています。

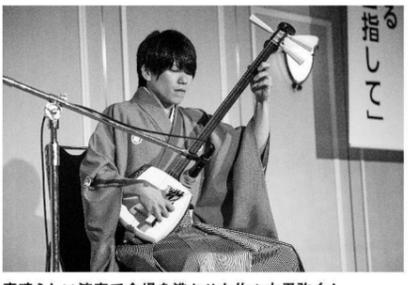


**「さあ、北翔で夢を語ろう」夏のオープンキャンパス開催**

7月19日(土)・20日(日)「夢があるから見にいこう」をテーマにした夏のオープンキャンパスが開催された。北海道各地から多くの参加者を迎え、オープンキャンパス運営サークル・チームPAL4C(パルシー)が中心となり、大学受験から現在の北翔生活についてプレゼンテーションを行いました。

学食グルメ体験、おいしいと評判でした。

エンディングには芸術学科、ライフデザイン学科による、合同の「ファッションショー」が行われました。



奏晴らしい演奏で会場を沸かせた佐々木忍弥くん 芸術メディア学科3年

今回のフォーラムは二部構成で、北翔大学 芸術メディア学科3年の佐々木忍弥くんによる津軽三味線の素晴らしい演奏で開会。第一部は、劇作家・演出家の平田オリザ氏による「人を創り、街を創る―芸術文化教育の可能性―」と題した講演会、続く第二部では、6名の有識者によるパネルディスカッション「少子高齢社会が求める人材育成を目指して」が開催されました。



講演する平田オリザ氏



**パネルディスカッション 「少子高齢社会が求める人材育成を目指して」**

コーディネーター  
札幌市立大学デザイン学部教授 北翔大学客員教授 武邑光裕氏

パネリスト  
北翔大学生涯スポーツ学部教授 沖田孝一氏  
北広島リハビリセンター特養部四恩園施設長 三瓶徹氏  
前札幌芸術の森美術館長・北翔大学客員教授 奥岡茂雄氏  
北海道岩見沢東高校教諭・進路指導部長 橋村正悟郎氏  
北翔大学教育文化学部教授 小杉直美氏



**大盛況ありがとう！**  
**「北翔祭」感動のファイナーレ**

8月3日(日)、北翔大学大祭「北翔祭」が催されました。天候に恵まれ多くの来場者にお越し頂き、好評のうちに幕を閉じました。野外に設置された特設ステージでは、学生バンドだけではなく、映画の主題歌や多くのCMソングを手掛ける奥華子さんをはじめ、札幌を中心に活躍している様々なアーティストも出演。



他にも、芸術メディア学科の主催する「お化け屋敷」、こども学科の主催する「こどもの国」など、本学で学べる様々な専門分野の特色が発揮された催しも大盛況。

出店は、学生主催の模擬店だけではなく、札幌屈指のスーパカレの名店「らっきょ」も登場し、来場者の目と舌を楽しませました。夜にはラストを締めくくると北翔祭恒例の花火が打ち上げられ、在学生はもちろん卒業生や地域の皆様と一緒に、感動のファイナーレを迎えました。



**図書館は今**  
**「生涯学習サポーター教室」愛称募集中**

平成25年度文部科学省「私立大学等改革総合支援事業」において本学は「特色を發揮し、地域の発展を重層的に支える大学づくり」(地域特色型)の対象校に選定されました。これに伴い「平成25年度私立大学等教育研究活性化設備整備費補助金」の交付を受け、平成26年3月、図書館2階に多目的学習スペース「生涯学習サポーター教室」をオープンしました。大型タッチディスプレイ(電子黒板)、プロジェクトター、スクリーン、可動式テーブル、椅子などを導入し、授業・自習でのグループワーク、地域住民との勉強会などに活用されています。



授業でプレゼンテーション

教育支援総合センターが平成21年度に開始した学習支援事業「学習サポーター教室」は、同年後期から図書館1階「グループ学習ゾーン」で開講してきましたが、今年度からこの「生涯学習サポーター教室」に場所を移しました。月々金曜日の午後3時から6時まで、基礎学力充実、就活対策などいろいろな課題を抱えて訪れる学生たちを、担当の教員が日替わりで指導しています。本当に学びたいと思ったときに生涯学習の始まり。学ぶ楽しさを教えてくれるこの「学習サポーター教室」こそが、「生涯学習サポーター教室」が生まれる発想の原点でした。

オープンから早くも半年が経つ「生涯学習サポーター教室」の愛称を募集しています。難しい勉強も楽しくなるようなキーワード名前をつけてください。

応募メー切は10月31日(金)。詳しくは図書館ホームページまたは掲示板をご覧ください。

優勝者大会新	種目	選手名(出身校)	記録
男子	400mハードル	小松亮太(スポーツ教育3年、札幌新川高校出身)	53秒23
	10000m競歩	伊藤佑樹(スポーツ教育4年、秋田県立鷹巣農林高校出身)	41分46秒26 大会新、北海道学生記録更新
	走高跳	川道裕次(スポーツ教育2年、江差高校出身)	2m01
	三段跳	今野勇太(スポーツ教育1年、恵庭南高校出身)	14m70
	円盤投	佐藤晴紀(スポーツ教育4年、士別翔雲高校出身)	41m20
女子	ハンマー投	近藤勇介(スポーツ教育4年、札幌拓北高校出身)	47m80
	400m	岡部唯香(教育1年、恵庭北高校出身)	58秒83
	800m	岡部唯香	2分17秒12
	1500m	吉田麻美(スポーツ教育2年、恵庭南高校出身)	4分47秒89
	10000m	吉田麻美	36分28秒43
	3000m障害	山下裕未(スポーツ教育3年、恵庭南高校出身)	11分18秒21 大会新、北海道学生記録更新
	1600mリレー	丸山優花・玉田菜摘(スポーツ教育2年、恵庭北高校出身)- 内海悠季(スポーツ教育2年、札幌大谷高校出身)-岡部唯香	4分04秒62
	走幅跳	仲澤由依(スポーツ教育3年、恵庭北高校出身)	5m65
	三段跳	丸山優花(スポーツ教育3年、小樽桜陽高校出身)	11m72
	円盤投	今あかり(スポーツ教育3年、旭川工業高校出身)	41m35
	七種競技	仲澤由依	4686点 大会新

**6年ぶり男女アベック総合優勝!**  
**2014北海道インカレ結果**

平成26年5月23日(金)〜25日(日)に札幌市円山陸上競技場にて第66回北海道学生陸上競技対校選手権大会が行われました。今年の総合成績は、男子が6年ぶり5回目の総合優勝。女子も総合優勝(46回目)という結果で、男女アベック総合優勝は6年ぶりとなりました。なお、トラック種目とフィールド種目の総合結果も全て優勝となる完全優勝でした。そのうち優勝種目数は、男子は6種目、女子は10種目で、9月の全日本インカレへと駒を進めました。

女子七種競技ワン・ツー・スリー独占! 仲澤由依(中)は大会新記録および女子最優秀選手

男子10000m競歩ワン・ツー・スリー独占! 伊藤佑樹(中)は3年連続大会新記録および男子最優秀選手

選手全員で<写真右>全日本インカレもぜひ頑張ってください。



創立75周年 メモリアルステージ



ワークショップ&チャリティーバザー



えこりん村バラ園衣装制作



ブライダルハウスBIBIデザインコンテスト 準グランプリ獲得

**DOREME SHOP**

DOREME SHOP NEWS

DOREME SHOP 2014 A/W NEW COLLECTION SPORT&ELEGANCE

ORIGINAL BRAND Ad Free...

期間限定 OPEN  
 9.12(FRI)→15(MON)  
 営業時間 10:00-20:00  
 PLACE: PIVOT

**ドレメショップ OPEN!**

日付: 9月12(金)~15(月)  
 場所: PIVOT(南2西4)1階エスカレーター前  
 時間: 10:00-20:00

教育文化学部ニュース

University & College News

学部・学科ニュース

美術科  
芸術学

アートとデザインの力を結集！  
TEDxを全面サポート！



今年も「TEDxSapporo 2014」のコアパートナーとして、会場とデザイン全ての制作に協力しました。芸術学科（芸術メディア学）の美術、メディアデザイン、インテリア建築、服飾美術、舞台芸術の専門分野が結集し、アートとデザインを学ぶ学生達が制作しました。我々の手にかかれば、印刷物から会場まで何でも作れます！



教育文化学部ニュース

育科  
教育学

公立学校教員採用  
一次試験合格者数躍進！

教育学科では小学校、特別支援学校、養護教諭（音楽・中高）において、北海道ならびに推薦枠を受けている他都府県の教員採用一次試験に多数の合格者が出ています。二次試験対策では、個人面接や集団討論など全学的な内容と学科独自の教科模擬授業、ピアノ・水泳・ドリブルの実技が実施され、連日多くの学生が真剣に練習に臨みました。公務員、幼稚園・保育園についても採用が動き始め、学科教員は、学生の夢がかなうように、誠心誠意努めております。



熱心に実技・練習に励む学生たち。

心理カウンセリング学

特別養護老人施設を  
体験学習「江別市」

心理カウンセリング学科では、臨床心理学・精神保健福祉学を軸に現代社会で必要とされる人間理解と対人援助のスペシャリストを養成します。基礎教育セミナーにおいてはディスカッションを積極的に取り入れ、社会人基礎力であるコミュニケーション能力の醸成と共に体験の共有により知識を深化させていきます。



夏休み期間中には同講義の一環として宿泊研修が行われる予定で、プログラムには高大連携活動も取り入れられています。

生涯スポーツ学部ニュース

スポーツ  
教育学科

体力測定会の実施で  
地域と交流  
「赤平市・月形町」

生涯スポーツ学部スポーツ教育学科3年生と4年生で、将来、教員や健康運動指導士を目指す学生が中心となり、5月11日(日)に赤平市における「こども体力測定会・走り方」教室を実施しました。本事業は本年度から開催され、赤平市の小学生54名が参加しました。走り方教室では、本学卒業生で赤平市教育委員会社会教育課に勤務する半田拓也さんが、速く走るための基本的技術を楽しみながら上達できるように指導しました。体力測定では、文部科学省の新体力テストを実施しました。

参加した子どもたちから、「速く走る方法がわかった」「自分の体力の現状がわかった」と好評でした。学生は現場での実践的な実習により、対象者に応じた指導方法や運営方法について学びました。

また、5月18日(日)には、月形町にて町民を対象とした体力測定会を実施しました。体力測定会の参加者はほとんどが高齢者のため、参加学生は安全に配慮するよう細心の注意を払い、コミュニケーションを積極的に取りながら実施しました。大学の講義で学んだ知識や技術を実際の現場で一般の方と応対する実践力を養う機会となりました。



受付風景/月形町



子どもたちに走り方を教える卒業生職員/赤平市

健康福祉学

コミュニケーション能力の醸成  
宿泊研修で体験的知識を！

7月8日(火)、健康福祉学科1年生は健康福祉学概論Iにおける学習の一環として、江別市にある特別養護老人ホーム静苑ホームの見学をさせていただきました。今回の見学では、生活相談員(社会福祉士)と介護福祉士から施設や仕事内容、利用者との関わり方などについてお話しいただきました。学生たちは熱心に耳を傾け、積極的に質問する姿もみられました。終始和やかな雰囲気の中、学生たちは非常に多くのものを得ることができた施設見学となりました。



短期大学部ニュース

こども科

「こどもの国」で  
子どもたちとふれあう

2014年大学祭のこども科「こどもの国」は、新しい2号棟の保育関係施設において、こども科1年全員がかかわって実施しました。保育・教育コースは遊びの広場「あつそぼろ」や製作の広場「つくろよ」を運営し、「あつそぼろ」ではゲームやパネルシアター等を、「つくろよ」ではベトボットのマラカスづくりや折紙等を行いました。また、音楽コースでは音楽広場「うたのよ」で楽器演奏やオペレッタ発表などのミニコンサートを実施しました。約300名という多くの親子連れが来場し、学生とともに楽しんで遊ぶ子どもたちや、嬉しそうに見守る保護者の顔が印象的でした。入学してから約4ヶ月、これまでの学びを精一杯発揮して、成長する学生の姿を発見することができました。



歌や遊びを通じて、子どもたちと楽しいひとときをすごした

ライフデザイン学

「WEえべつ祭」&  
ガーデンセールに  
ボランティアとして参加

6月29日(日)、民間企業らの力を結集して江別をアピールする北海道中小企業家同友会札幌支部江別地区会主催「WEえべつ祭」が、江別市元野幌のトンデンファームガーデンセールとともに開催され、ライフデザイン学科の1年・2年生11名がボランティア参加しました。参加した学生達は、多くの市民との触れ合いの中で、笑顔で頑張っていました。



笑顔で市民とふれあうライフデザイン学科の学生たち

学校法人の概要

設置学校・学部・学科等の名称及び学生・生徒数
平成25年5月1日現在(単位:人)
学校名・学部・学科名等 入学生数 入学者数 編入定員 卒業者数 収容定員 在学生数

役員数
平成25年7月1日現在(単位:人)
役員 常勤 非常勤 計

教員・職員数
平成25年5月1日現在(単位:人)
法人部門 北翔大学 北翔大学短期大学部 北海道ドレスメーカー学院 合計

平成25年度 事業概要報告

1. 教育研究活動に関する事項

【教育活動】
北翔大学・北翔大学短期大学部
●大学の改組及び短期大学部の教育課程の見直しについては、計画に

2. 社会交流・地域貢献等に関する事項

●高大連携では新規に2高等学校と連携協定を締結し合計10校となった。ふるさと江別塾、道民カレッジ

3. 学生支援に関する事項

●奨学規程を改正し、生活困窮学生に対する奨学金を拡大し、給付人数を昨年度の23名から43名と増加した。

4. 学生確保に関する事項

●新学部・学科を周知するため、地下歩行空間での大型ポスター掲示

5. 同窓会との連携に関する事項

●オープンキャンパス、卒業生研修会、課外活動支援のほか、短期大学50周年記念事業において支援をいただいた。

6. 運営・管理の改善及び効率化に関する事項

●ハラスメント防止とFDの観点から、体罰防止研修会を実施した。

7. 財務内容の改善に関する事項

●部門ごとに予算の効率的な執行を行い、経費削減、総人件費の抑制に努め、所属収支差額のマイナス幅を縮小した。

8. 点検評価・情報公開に関する事項

●情報の公表については、法令と第三者評価機関の評価基準に則り、内容の見直しを行い、教育研究上の基礎情報、修学上の情報、財務情報等を本学Webサイトに公表している。

9. その他の業務運営に関する事項

●昨年同様、不要な照明の消灯、休業期間中の一部エレベーターの停止、内窓サッシの取付による暖房の効率化に向け対策を行った。

詳細につきましてはホームページをご覧ください。
http://www.hokusho-u.ac.jp

平成25年度決算概要

学校会計と企業会計の相違点

学校法人とは、学校教育法及び私立学校法の定めにより、私立学校の設置を目的に設置された法人です。学校法人は、設置学校を運営し教育・研究活動を行うことを目的とする公共性の高い法人であり、営利を目的とする企業とは異なります。

資金収支計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

資金収支計算書とは、その年度の法人の諸活動に対応する収入及び支出の全て、並びにその年度における支払資金の流れを明らかにするためのものです。

収入の部 (単位:千円)
科目 予算 決算 差異
学生生徒等納付金収入 2,399,450 2,426,393 △ 26,943

支出の部 (単位:千円)
科目 予算 決算 差異
人件費支出 1,648,830 1,631,530 17,300

貸借対照表

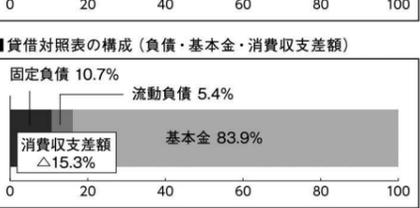
(平成26年3月31日)

貸借対照表とは、決算時(年度末)における資産負債・基本金及び収支差額を把握するもので、法人の財政状態を表しています。

資産の部 (単位:千円)
科目 予算 決算 差異
固定資産 12,917,148 13,265,552 △ 348,404



負債・基本金・消費収支差額の部 (単位:千円)
科目 予算 決算 差異
固定負債 1,802,361 1,941,474 △ 139,113

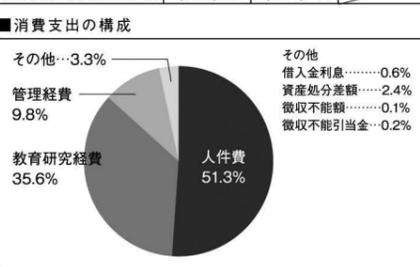
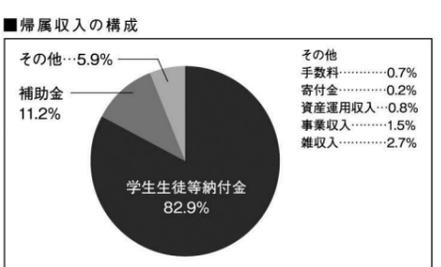


消費収支計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

消費収支計算書とは、法人の経営状況を把握するためのものであり、「基本金」という学校法人会計独自のものを除くと企業会計の損益計算書と類似しています。

消費収入の部 (単位:千円)
科目 予算 決算 差異
学生生徒等納付金 2,399,450 2,426,393 △ 26,943

支出の部 (単位:千円)
科目 予算 決算 差異
人件費 1,636,266 1,625,222 11,044



学校法人計算書類の主な科目説明

資金収支・消費収支計算書に共通の科目
科目 説明
学生生徒等納付金 授業料・施設整備費・実験実習料・入学金など

その人のキーワードを知れば、その人がもっと魅力的に見える。

# personal history Keyword

## 西村弘行 学長 Hiroyuki Nishimura



### 腹ペコの記憶

私が生まれたのは終戦直前の1945年2月の横浜。当時は慢性的に食料が不足していた時代で、しかも我が家は祖母と両親、兄弟姉妹合わせて9人の大家族。ご飯を1升炊いても、1回の食事で足りなくて、お腹が空いていた記憶があります。じゃあそんな時どうするかというと、山に行くんです。5、6歳の頃には桑の実や椎の実を採ったり、ハチの子やイナゴを捕まえてお腹の足しにしていました(笑)。現在の食と健康の専門家としての活動の原点は、こうした子どもの頃の体験にあるのかなと思っています。

### 理系男子

私の父は米国の大学を卒業して予備校を経営していました。こうした環境で育ったおかげもあり、中学生の頃から勉強は好きでした。なかでも数学、物理、化学と理数系が大好きで、その科目なら誰にも負けない自信がありました。でも、同じ理系でも生物だけは嫌いでした。それが変わったのが高校時代でした。自然界の生き物を見ると、そこには化学が深く関わっていることに気づいたんです。たとえば、昆虫の変態の現象にはホルモンが関係している。

ホルモンというの、つまりは

### ギョウジャニンニク

化学物質ですから。大好きな化学と生物学は結びついている。また、自然界というのは複雑だけれどもおもしろい。その気づきが、今の道に進むことにつながりました。

ギョウジャニンニクに出会ったのは、北海道にやってきました。おじの友人で、詩人でアイヌ文化研究家の更科源蔵さんを訪ねた時に「北海道にはアイヌネギという山菜がある」と教えていただいたんです。私はずっとタマネギの研究をしていましたが、それまでアイヌネギという植物は聞いたことがなかった。調べてみると、正式名称はギョウジャニンニクだということがわかりました。野幌の原始林に自生していると学生が教えてくれたので採取に行き、香りを嗅ぐとタマネギと同じ系統の香りがする。これはと思い、研究してみることにしたんです。北海道の人はみんなギョウジャニンニクの存在を知っていたけれど、研究しようとする人はいなかった。外からやってきた人間だからこそ、価値に気づけたのだと思います。ギョウジャニンニクの香り成分の研究で、私の研究論文が国際誌に掲載され、大きな評価を頂きました。

### 起業家

これまで4社の会社を興してきました。起業に挑戦するきっかけになったのは、20年前、私が北海道中小企業家同友会異業種交流会のアドバイザーを務めていた時でした。そこで、地域貢献の一環として力を合わせ、新しい雇用の創出のための活動をしようという話を持ち上がったのです。大学の研究は国からの補助金、つまり税金を頂いて行っています。でも、自分の研究は果たして社会の役に立っているのだろうか。当時私はそう自問自答していました。そこで自分の研究成果を活用して、会社を設立し雇用の創出に取り組みました。最初に設立した会社で行ったのは、ギョウジャニンニクを使用したサプリメントなど健康食品の製造販売です。雇用創出に成功しました。

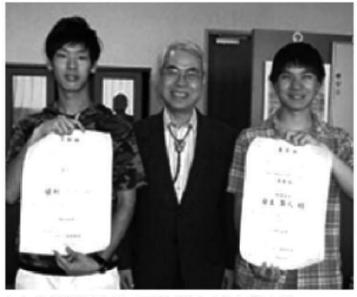
### プライベートも充実

趣味は囲碁です。アマチュア三段を持っています。ゴルフもします。北海道は夏しかプレイできませんが、魅力的なゴルフ場がたくさんありますので、夏はゴルフ、冬は囲碁をして過ごしています。カラオケも好きです。実は私の亡き母親は詩吟の先生。有名なレールからレコードもリリースしていて、その影響を受けているのかも知れません。歌う曲は幅広いですが、最近では、演歌が多いかな。

### エクステンションセンターニュース

#### マイクrosoft オフィス スペシャルリスト 日本大会入賞者の表彰

全国45,000人の挑戦者の中から、6位と8位に入賞した植村賢太君(スポーツ教育学科3年)と安土隼人君(同上)に、表彰状が届き、西村学長から手渡されました。二人は、学長から表彰状を代読して頂き、「スゴいねえ!」という賞賛の言葉を浴びて嬉しそうでした。「学長から表彰状を手渡されて初めて入賞の実感が湧いた」という感想でした。



右から植村賢太君、西村学長、安土隼人君

### 高大連携ニュース新着情報

#### 高大連携協定校 北見商科高等専修学校の学校見学について

5月9日(金)北見商科高等専修学校の生徒さん61名が見学に来てくださいました。生徒達は、本学についての説明を聞いた後で、学生ボランティアの案内で施設見学も行いました。図書館や体育施設の大きさ・立派さに驚いた後、学長が推薦する健康メニューで学食体験も行い、元気に帰って行きました。



#### 札幌龍谷学園高校との高大連携協定調印式を執り行いました

札幌龍谷学園高校(上山功夫校長)と北翔大学・北翔大学短期大学部(西村弘行学長)との高大連携協定調印式が3月3日(月)本学にて執り行われました。札幌龍谷学園高校は学業と共にスポーツなどの課外活動も盛んな学校です。近年は野球に力を入れているそうです。高校からは5名、本学からは7名が出席し、和やかな情報交換が行われました。今後は、本協定に基づき、教員の共同研究、本学教員の派遣、本学施設を利用しての部活動の合同練習等の事業が予定されています。



連携協定調印式を終えた札幌龍谷学園高校上山功夫校長と西村弘行学長

### 新2号棟が完成しました

3月26日(水)、北翔大学新2号棟が完成しました。新2号棟4階音楽室で行われた竣工式には、設計・施工関係者や本学同窓会淑萃会関係者をはじめ、学内教職員約30人が出席しました。式典では、鎌田昌市理事長による挨拶の後、設計管理者代表である(株)創建社の森下京左代表取締役社長と、施工者代表である戸田建設(株)札幌支店の斎藤好彦支店長に感謝状が授与されました。続いて、森下京左代表取締役社長から挨拶をいただいた後、鎌田昌市理事長、西村弘行新学長・相内眞子前学長・齊藤徹前学長によるテープカットが行われました。



新2号棟は、保育者の専門性をより育てることを目的とした、地上4階建、延床面積約1,500㎡、総工費約4億円をかけた施設です。建物内には、「保育実技室」、「模擬授業室・造形教室」、「保育演習室」、「ピアノレッスン室」等が

2014年9月~12月 [共通行事予定]	
9月	5日(金) 創立記念日
	6日(土) 保護者懇談会(北見・帯広・函館・仙台)
	14日(日) オープンキャンパス
	19日(金) 後学期オリエンテーション
	22日(月) 後学期講義開始
	23日(火) 火曜日授業
30日(火) 前学期学位記授与式(10:00)	
10月	25日(土) 第1期大学院入学試験 学内公開日
	26日(日) 第1期大学院入学試験(7号棟・PAL棟立入禁止)
11月	3日(月) 月曜日授業
	22日(土) 推薦入試、社会人・帰国子女特別選抜入学試験学内公開日(全学内立入禁止)
	23日(日) 推薦入試、社会人・帰国子女特別選抜入学試験(全学内立入禁止)
	24日(月) 月曜日授業
12月	5日(金) 第2期編入学試験 学内公開日
	6日(土) 第2期編入学試験(7号棟・PAL棟立入禁止)
	23日(火) 冬季休業(~/1/2)

平成27年度 北翔大学大学院・編入学試験のご案内	
<b>大学院第1期 入学試験</b>	願書受付期間:平成26年9月22日(月)~10月10日(金)[必着] 試験日:10月26日(日) ■合格発表日[予定]:11月2日(日)
<b>大学院第2期 入学試験</b>	願書受付期間:平成27年1月9日(金)~1月26日(月)[必着] 試験日:2月7日(土) ■合格発表日[予定]:2月19日(木)
<b>編入学第2期 入学試験</b>	願書受付期間:平成26年11月10日(月)~11月21日(金)[必着] 試験日:12月6日(土) ■合格発表日[予定]:12月14日(日)

※本学卒業生および本学卒業見込者の入学金は免除になります。※本学とは北翔大学、北翔大学大学院および北翔大学短期大学部です。(旧名称も含まれます。)

お問い合わせ:アドミッションセンター TEL.011-387-3906(直通)

### 御礼申し上げます

<p>本学同窓会淑萃会様より 1,000,000円のご寄付をいただきました。 (平成25年度)</p> <p>株式会社アインファーマシーズ様より 200,000円のご寄付をいただきました。 (平成25年度)</p>	<p>新菱冷熱株式会社様より 1,000,000円のご寄付をいただきました。 (平成25年度)</p> <p>長谷川体育施設株式会社様より 500,000円のご寄付をいただきました。 (平成25年度)</p>
---	--

ご支援を賜りましたことを、厚く御礼申し上げます。

### 北翔大学 寄付金募集のご案内

本学では、このところの経済不況により修学の継続が困難な学生が増加しており、学生への支援とあわせて、良質な教育環境を今後も維持していくために、寄付金を募集しています。

ご支援を賜りました寄付金は有効に活用させていただきます。有能な人材の輩出、社会に役立つ研究成果を通して、広く社会に還元し、貢献してまいります。

ご寄付をいただいた金額に税制上の優遇措置を受けることができますので、企業等法人及び個人の皆さまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

**[寄付金 募集期間]**  
平成31年5月まで  
(常時受入れさせていただきます)

**[お問い合わせ]**  
総務部総務課まで  
詳細は本学ホームページ  
<http://www.hokusho-u.ac.jp>  
をご覧ください。